



災害時の円滑な飲料水供給に寄与 市水道事業協同組合からの災害飲料水用 簡易給水槽の寄付および災害協定再締結

3月25日、市役所で、茅野市水道事業協同組合と災害協定の再締結を行いました。また、災害時に使用できる飲料水用簡易給水槽5基が市に寄付されました。

寄付があった災害飲料水用簡易給水槽は、容量が約350Lで袋状の折り畳み式で、軽トラックなどに積んで効率よく、安定して水を運べる作りとなっています。

今回の寄付に対して、今井市長は「素晴らしい給水槽を寄付いただいて感謝しています」と話しました。



きのこが収穫できるのを楽しみにして キノコの菌打ち講習会

3月22日、茅野市運動公園の焼肉広場で、「きのこの菌打ち講習会」が開催されました。

当日は約40人が参加し、講師を務めるNPO法人八ヶ岳森林文化の会の指導のもと、各々のほだ木にドリルで等間隔に穴を開け、開けた穴にシイタケの菌駒を木槌などで打ち込む体験を楽しみました。

参加者からは、「市の広報で見つけていい機会だと思い参加した。収穫したらたき火か炭で焼いて醤油をかけて食べたい」など収穫を待ち望む声が聞こえました。



交通ルールを学んで、事故防止につなげる 長野トヨタ自動車およびNTPトヨタ信州 による交通安全啓発冊子贈呈式

4月16日、交通安全事故防止等を目的として、長野トヨタ自動車およびNTPトヨタ信州からうんこ交通安全ドリルなどの交通安全啓発冊子が贈呈されました。

寄贈は、市内小学1年生、市内全保育園児・幼稚園児、免許更新等を行う高齢者を対象としており、代表して玉川小学校1年生の児童が受け取りました。

ドリルを受け取った児童からは、「(ドリルがもらえて)嬉しい」と喜ぶ様子が見られました。



性別に関係なく、いきいきと活躍できる社会を想って 「男女共同参画をテーマにした川柳」表彰式

3月23日、市役所で、令和7年度「男女共同参画をテーマにした川柳」の表彰式が開催されました。

今年は、「性別に関係なく、誰もが学校や職場、家庭の中でいきいきと活躍できる社会をイメージできる作品」をテーマとして437作品の応募があり、当日は入賞者11名に表彰状と記念品が授与されました。

今回入賞した作品は、茅野市ホームページ

